

取組概要

■ 事業概要

・ 新型コロナウイルス感染防止対策の強化

従来6名で実施していた包装作業を、充填機導入により省人化し、3名体制に。作業者同士が2m以上離れた距離での作業体制として、三密を回避、感染防止対策強化を図る。

・ 生産性向上と新製品開発・販路開拓の加速

充填機導入によって、従来比2倍の生産能力（750個/h→1,500個/h）を実現見込み。包装作業人役減により、担当スイッチを行い3名を別部門に配置し、社全体の生産性向上と売上拡大を図る。

・ 製品品質の向上

新規導入の充填機の高い包装精度（圧着性能）により、これまで度々問題となっていた「味噌パッケージ圧着不良による液漏れ」の改善を行い、製品品質向上を目指す

・ 作業環境改善

既存の充填設備は作業音が大きく、包装作業スタッフが全員耳栓を着用のうえ作業を行っているが、新規導入充填機は静音設計のため、上記が必要なくなり、作業環境の改善を見込む。

■ 助成金で導入した設備の概要

<汎用液体製袋充填包装機 Onpack-2030AS>

・ 味噌充填の際、充填量を自動でコントロールする性能に優れ多品種小ロットでの製品製造に対応可能

・ 包装不良チェック機能が自動で搭載

・ 充填効率が格段に良い

・ 静音設計であり、稼働時の騒音を抑えられる



得られた効果・今後の課題

● 効果

- ・ 包装部門6名→3名を実現。3名の担当スイッチが可能となり新製品開発及び販路開拓部門を増員、社全体の生産性向上と売り上げ拡大に向けた体制を構築。
- ・ 生産能力は最大3,600個/hのポテンシャルも、スタッフのキャパシティを鑑み、1,500個/h体制で運営。従来比2倍の生産能力を達成。
- ・ 営業活動に注力することが可能となり、直近2か月で大企業含む5社との新規取引の開始。
- ・ 県内外他社とのコラボ商品の企画開発を複数実施するほか、楽天市場などのオンラインショッピングモールへの出店。
- ・ 海外輸出の強化に取り組み、令和4年6月のタイ輸出に続き、オーストラリアにも輸出を開始。販路開拓部門の人員を増強した事からフォローの強化が可能となった。さらに香港、ドイツ、北米への輸出に向けて商談を実施中。

● 今後の課題

- ・ 今後、充填機へのセンサ設置でリアルタイムに成分分析を実施、1年を通じて一定水準の製品製造できる体制の構築
- ・ 食品衛生管理体制の確立のため、JFS-B規格の取得を目指して取り組みを開始。ゆくゆくはFSSC22000取得を予定。

【活用事業】

令和3年度2月補正

ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業助成金

企業概要

有限会社小西本店

設立：昭和24年11月

資本金：500万円

従業員：10名

所在地：島根県松江市浜乃木2丁目14番30号

■ 味噌製造業